



環境省報道発表

令和5年3月30日（木）

一般廃棄物の排出及び処理状況等（令和3年度）について

環境省は令和5年3月30日（木）に、令和3年度における全国の一般廃棄物（ごみ及びし尿）の排出及び処理状況等の調査結果を取りまとめました。なお、平成23年度から国庫補助による災害廃棄物の処理量、経費等を除いております。

（主な結果）

1. ごみ総排出量は4,095万トン（東京ドーム約110杯分）、1人1日当たりのごみ排出量は890グラム。
2. ごみ総排出量、1人1日当たりのごみ排出量ともに減少。
3. 最終処分量は前年比5.9%減少。リサイクル率は横ばい。
4. ごみ焼却施設数は減少（1,056施設→1,028施設）。
5. 発電設備を有するごみ焼却施設数は全体の38.5%であり、昨年度の36.6%から増加。
6. ごみ焼却施設における総発電電力量は増加（10,452GWh、約250万世帯分の年間電力使用量に相当）。
7. 最終処分場の残余容量と最終処分場の数は概ね減少傾向にあり、最終処分場の確保は引き続き厳しい状況。
8. ごみ処理事業経費はやや増加。

【添付資料】

- ・ 別添1 一般廃棄物処理事業実態調査の結果（令和3年度）について

※ 添付資料は以下のURLから参照してください。

https://www.env.go.jp/press/press_01383.html

<詳細は次ページ以降>

内容についての問合せ先
環境省 環境再生・資源循環局
廃棄物適正処理推進課
代 表：03-3581-3351
直 通：03-5521-9273
課 長：筒井 誠二
係 長：北垣 芳彦
担 当：山田 航大
担 当：田中 裕大

■ ごみの排出・処理状況

(1) ごみ排出の状況

- ・ ごみ総排出量 4,095 万トン (前年度 4,167 万トン) [1.7 % 減]
- ・ 1人1日当たりのごみ排出量 890 グラム (前年度 901 グラム) [1.2 % 減]

(2) ごみ処理の状況

- ・ 最終処分量 342 万トン (前年度 364 万トン) [5.9 % 減]
- ・ 減量処理率 99.1 % (前年度 99.1 %)
- ・ 直接埋立率 0.9 % (前年度 0.9 %)
- ・ 総資源化量 816 万トン (前年度 833 万トン) [2.0 % 減]
- ・ リサイクル率 19.9 % (前年度 20.0 %)

■ ごみ焼却施設の状況

(令和3年度末現在)

- ・ 施設数 1,028 施設 (前年度 1,056 施設) [2.7 % 減]
- ・ 処理能力 175,737 トン/日 (前年度 176,202 トン/日)
- ・ 1施設当たりの処理能力 171 トン/日 (前年度 167 トン/日)
- ・ 余熱利用を行う施設数 729 施設 (前年度 738 施設)
- ・ 発電設備を有する施設数 396 施設 (前年度 387 施設) (全体の 38.5%)
- ・ 総発電能力 2,149 MW (前年度 2,079 MW) [3.3 % 増]
- ・ 総発電電力量 10,452 GWh (前年度 10,153 GWh) [3.0 % 増]

(約 250 万世帯分の年間電力使用量に相当)

■ 最終処分場の状況

(令和3年度末現在)

- ・ 残余容量 9,845 万 m³ (前年度 9,984 万 m³) [1.4 % 減]
- ・ 残余年数 23.5 年 (前年度 22.4 年)

■ 廃棄物処理事業経費の状況 (注1)

- ・ ごみ処理事業経費 21,449 億円 (前年度 21,290 億円)
 - うち
 - 建設改良費 4,314 億円 (前年度 4,385 億円)
 - 処理・維持管理費 15,861 億円 (前年度 15,752 億円)

(注1) 国庫補助金交付要綱の適用を受けた災害廃棄物処理に係る経費を除く。

■ 3Rの取組のベスト3 (注2)

	人口10万人未満	人口10万人以上 50万人未満	人口50万人以上
リデュース (1人1日当たりの ごみ排出量) 全国：890 g/人日	1. 長野県 南牧村 306.6 g/人日 2. 長野県 川上村 327.6 g/人日 3. 徳島県 神山町 378.9 g/人日	1. 静岡県 掛川市 622.6 g/人日 2. 東京都 日野市 630.7 g/人日 3. 東京都 小金井市 635.3 g/人日	1. 東京都 八王子市 748.2 g/人日 2. 京都府 京都市 757.8 g/人日 3. 愛媛県 松山市 761.0 g/人日
リサイクル (リサイクル率 (注3))	1. 北海道 豊浦町 87.1 % 2. 鹿児島県 大崎町 81.6 % 3. 徳島県 上勝町 79.9 %	1. 神奈川県 鎌倉市 52.6 % 2. 東京都 小金井市 44.8 % 3. 東京都 国分寺市 44.5 %	1. 千葉県 千葉市 33.3 % 2. 東京都 八王子市 27.3 % 3. 愛知県 名古屋市 26.7 %
エネルギー回収 (ごみ処理量当たりの 発電電力量) 全国：320 kWh/トン	1. 愛知県 名古屋市 (名古屋市北名古屋工場) 2. 群馬県 太田市外三町広域清掃組合 (太田市外三町広域清掃組合クリーンプラザ) 3. 茨城県 水戸市 (水戸市清掃工場 (ごみ焼却施設))		790 kWh/トン 746 kWh/トン 719 kWh/トン

(注2) 令和3年度中に国庫補助金交付要綱の適用を受けて災害廃棄物を処理した量は除いている。
福島第一原子力発電所の事故による福島県内の帰還困難区域に係る町村は除外している。
また、総人口に外国人人口を含んでいる。

(注3) 中間処理後再生利用量から固形燃料 (RDF、RPF)、焼却灰・飛灰のセメント原料化、セメント等へ直接投入、飛灰の山元還元された量を差し引き、リサイクル率を算出。

以 上